

TAMAGAWA JOSUI
Scenic Road

都立玉川上水緑道

【開園年月日】昭和56年6月1日 【面積】146,708.97㎡（令和3年1月29日現在）

上段



玉川上水はこの先にある「羽村堰」から始まります。多摩川をせき止め水道用の原水を玉川上水路に引き入れるために約360年前に造られました。

玉川上水緑道上流部にある銘名板です。

銘名板「玉川上水緑道」



水衛所では、落ち葉やゴミ等を処理しており現在でも行われています。

玉川上水と残堀川が交差する地点では上水が残堀川の下を潜る様に改修されています。「ふせこし」と呼ばれます。

武蔵村山市

玉川上水駅



羽村堰から取り入れた水道原水は、小平監視所から浅間橋までは、清流復活事業によって下水の高度処理水が流れています。玉川上水現役の導水路としてはここが終点となります。



上水堀を見ることができます。小平監視所から浅間橋までは、清流復活事業によって下水の高度処理水が流れています。

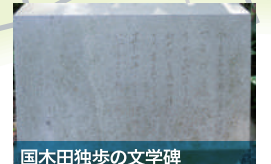
下段



史跡玉川上水の碑
平成15年8月に玉川上水は国の史跡に指定されました。



境水衛所跡
水衛所の跡です。



国木田独歩の文学碑
文学作品「武蔵野」を書いた国木田独歩の文学碑が建てられています。



三鷹駅北口広場
玉川上水を眺めながら休憩スペースとしてご利用いただけます。



緑道に沿って明るい雑木林が残っています。園地内を散策できます。



銘名板「玉川上水緑道」

玉川上水緑道下流部にある銘名板です。



浅間橋から先は多くが暗渠となっています。

浅間橋から先の玉川上水は高井戸駅付近で神田川へ放流されています。

参考資料：
東京都水道局「玉川上水」、
羽村市教育委員会「玉川上水散歩マップ」、
武蔵野市教育委員会「玉川上水をおく」、
小金井市教育委員会「小金井市の歴史散歩」、
東京都教育庁「小金井（サクラ）」

1:30,000
0 500 1000m